まちの声

◆香美市バンザイ！ 土佐山田町バンザイ！

私は山梨県韮崎市の出身で、土佐山田へ嫁いで46年余りになります。

最近土佐山田町を観察してみると、駅があり、小・中・高校・工科大・養護学校があり、病院も耳鼻科・眼科・外科・内科・整形外科と多数あり、保育園もよそより多い気がします。そして0歳から預かり、夕方7時まで見てくれ、高齢者のためのケアーハウス・デイサービス・シルバーハウス・デイサービスの送り迎えがあり、コンビニ・スーパー・郵便局や銀行もあり、消防署あり、空港にも近いし、山・川・海も1時間以内にあり、空は大きく広く、暖かく、月も大きく、星もきれいで入道雲は手が届きそうに感じます。

こんなにそろって近くに点在しているところは、他には無いように思います。ですから、香美市に住まわれている方々は、この町に“ほこり”を持って暮らしてほしいと思います。

（土佐山田町楠目・徳弘光子）

◆給食費について
（第22回かみかみクイズ応募から）

学校の給食費ですが、夏休み・冬休み・春休みを挟んでいるのに毎月決まった額なので、変えてください。

▽**学校給食センター**＝給食費は、8月を除く11カ月分の給食日（196日）の平均を取って、17日分を月額としていただいています。なお、端数の9日分については、市が負担しています。

◆3月号の感想
（第23回かみかみクイズ応募から）

表紙の子どもたちの写真が最高です。子どもたちは市の宝です。

◇　◇　◇

卒業の6年生の皆さんイイ顔ですね。私にもあんなときが…。“探訪記”はこの地に育って、知らない所を紹介していただきありがたい。時に、行ってみようかとも。

◇　◇　◇

表紙の“子どもの写真”は楽しみで見せていただきました。知った子どもさんがいれば特にうれしい。かみかみクイズのおかげで誌面をよく見るようになりました。

◇　◇　◇

我が家の長男も小学校を卒業となりました。卒業式では思いもかけない立派なコメントを大きな声で言えて、夫婦で感激したことでした。今月は明るい未来ある子どもが香美市の小学校を巣立ちましたね。

◇　◇　◇

“香美の恵”見てみたいと思います。B級グルメや地の食べ物が人気ですね。地域が活気づくのは、とても良いことだと思います。食に目の向いている現状に食育の広がりを期待しております。子どもたちに、ただ甘いものや、濃い味ではない、本当のおいしさを知り、大人になってもらいたいです。

おたんじょうび おめでとう

今月満1～3歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

※㊤は土佐山田町、㊎は香北町、㊥は物部町です。

掲載を希望される方はお問い合わせください。締切日は誕生月の前月1日まで。
問 総務課☎53－3112

編集後記

▼今月号は広報香美史上初の32ページ。表紙に新採職員を掲載するのも広報香美では初めてですが、実は私も採用時、広報とさやまだの表紙に掲載されました。もう10年が経ちます。（細木）

(山田高校マンガ部)

香美史探訪記
第35回 日ノ御子経塚と寺堂
（香北町日ノ御子）

日ノ御子集落の名は、**天皇**を表現する言葉で、安徳天皇伝説と共に、平清盛の時代を思わせるものがある。

日ノ御子は大豊町方面への交易要点として、発展していたと思われる。

県道久保大宮線のカーブ上段に**経塚**（きょうづか）がある。昭和7年、美良布村青年団が標柱を立てている。経塚本体表示の石は、1m×60cmほどの自然石で、天文15年（1546）の年号があって、旧香美郡で最も古い石塔碑である。碑には左から阿弥陀如来、釈迦如来、薬師如来の順に梵字が刻まれている。碑文には、僧**快幸**が**逆修**※と常通妙圓の菩提を弔うため、妙法蓮華経8巻を千回読誦したとある。母の菩提のために読経したものであろうか。**経塚**は、末法思想の影響を受け、仏法が滅びないように、経本を銅や陶製の筒に入れ、または、経を小石に書いて埋納したもの。この経塚は、明治時代の県道開設時、上段に移されたといわれ、埋納物は、失われたようである。

この**経塚**の左に石仏が置かれているが、同時代のもので、**重弧蓮座紋**（じゅうこれんざもん）と呼ばれるのが特徴で、この紋は、夜須町を中心に20km圏にしか見られないものである。

東約400mには薬師堂があり、字名を**アンノ前**という。上段に**アンノ寺**があったと伝えられている。この堂の棟札には次のように書かれている。

新造立薬師如来御堂　寛保二壬戌年（1742）
再興　弘化四丁未年（1847）
導師　高照寺現住　原意
名本　三谷瀬平
新仏造立　寛政九丁巳五月十二日（1797）

（香美史談会）

※逆修は、生存中に死後の冥福を願って仏事を営むこと。

経塚と石仏

ただいま留学中 60
エリザ・ロスマヤ・プリ（インドネシア バンドン）

皆さん、こんにちは。私はインドネシアのバンドンから来たエリザです。高知工科大学の博士課程1年です。研究分野は社会基盤マネジメントシステムです。

バンドン市は人口約240万の大都市ですが、自然も多いです。大きい川も流れ、2千㍍級の山に囲まれた高原にあるので、涼しいです。週末には、ジャカルタなどから買い物、グルメの観光客がたくさん訪れます。また、大きい大学がバンドンにたくさんあるので、教育のためにバンドンに引っ越しする人も多数です。

香美市はバンドンのように自然が素晴らしいです。毎日きれいな空、田んぼや山の眺めが素敵です。きれいな空気を吸うこともできるし、別荘にいる気分です。静かで勉強にふさわしいし、そして、外国人に対する香美市民の温かさで、私は毎日楽しく過ごすことができます。

香美市に来てから片地小学校の運動会にも参加でき、香長小学校訪問もしました。また、初詣でや食事会などの日本のお正月も体験できました。研究室活動として、物部川川祭り、みかん狩りやさまざまなイベントにスタッフとして参加できました。どれもとてもやりがいのあるイベントでした。スタッフと参加者が協力し合って行うこと、その時のゴミを自己管理することが特に印象に残っています。バンドンに帰ったら、このことをぜひ240万人のバンドン市民に伝え、生かしたいです。

香美市で有意義な日々を過ごせたらと望んでいます。これからもどうぞよろしくお願いします。